

平成 23 年 6 月 15 日

地域社会連携事業 “わくわく Jr.カレッジ” 「身近な生活の科学～夏のひんやり実験～」開催について

このたび、わくわく Jr.カレッジ「身近な生活の科学」を下記のとおり開催しますので、事業開催の広報と当日の取材方よろしくお願ひいたします。

記

1. 概要

福島大学では、平成 14 年度から、小・中学生の体験活動等を支援する地域社会連携事業を展開しております。「身近な生活の科学」は、その一環として行っており、地域の子も達に、普段の生活の中から身近に科学を感じてもらう科学コミュニケーション活動です。

今年度は～夏のひんやり実験～と題し、布・梱包材などの保冷効果、寒剤を使って温度を下げる仕組みや、それを利用したアイスクリーム作りなど、「冷たい」をテーマにした実験を行います。

2. 日程等（詳細は別紙）

日時：平成 23 年 7 月 16 日（土）9：00～12：00

場所：福島大学 人間発達文化学類棟 1 階 調理実習室

対象：小学 4 年生～6 年生

募集人数：20 名

3. 取材にあたってのお願い

開催時間内での取材は自由ですが、講師や参加児童へ質問等を行う場合は、企画進行上支障ない範囲で対応くださるよう、ご協力お願いいたします。

（お問い合わせ先）

地域連携課 安斎・金谷

電話：024-548-5211

FAX：024-548-5244



「冷(つめ)たい」をテーマに、温度の変化や固まる不思議を実験してみよう！！

日 時	平成23年7月16日(土) 9:00～12:00 (※8:30受付開始)	
	実験1 「ペットボトル巻き巻き作戦！」 (人間発達文化学類 千葉桂子先生) 冷たい飲み物が入っているペットボトルに布やプチプチ(梱包材)を巻いて、どれがいちばん冷たいか実験してみよう！	
	実験2 「氷をもっと冷たくしよう！」 (人間発達文化学類 千葉養伍先生) 氷は冷たいけど、何かを混ぜるともっと冷たくなるよ。 何を混ぜたらいいのかな？	
	実験3 「アイスクリームを作ろう！」 (人間発達文化学類 中村恵子先生) 実験2を応用してアイスクリームを作ろう。かき混ぜ方で、風味が変わるよ。	
場 所	福島大学 人間発達文化学類棟1階 調理実習室	
対 象	小学4年生～6年生	
募集人数	20名	
参加費	300円 (傷害保険料を含む) ※受付時にお支払ください。	
留 意 点	食物アレルギー等でご心配な方は、下記問い合わせ先にご相談下さい。	

【応募方法】

下欄「参加申込書」に必要事項を記入の上、下記の応募先へ郵送又はFAXでお申し込みください。
また、インターネット(<http://wakuwaku.net.fukushima-u.ac.jp>)からもお申し込みいただけます。
※お申し込み又は、講座実施の際にお知らせいただく氏名等の個人情報については、本事業の実施に関すること以外に使用することはありません。

【応募締切】

平成23年7月5日(火)必着

※申し込み多数の場合は、抽選により参加者を決定します。

※参加の可否については、7月8日ごろに福島大学から通知を発送いたします。

【応募先・問い合わせ先】

福島大学地域連携課

〒960-1296 福島市金谷川1番地

TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244



【主催】福島大学

「身近な生活の科学～夏のひんやり実験～」

参加申込書

平成23年 月 日申込

フリガナ	フリガナ
参加者氏名	保護者氏名 (印)
参加者のご連絡先	住所 〒 (TEL - - / FAX - -)
学 校 名	小学校 学年 年 年齢 満 才 性別 男 ・ 女
参加希望理由 (期待すること)	